

市民共通の目標や願いを表す

# 市民憲章の文案を募集します

匝瑳市では、これから市民共通の目標や願いを表す市民憲章を制定します。

市民憲章は、心豊かなまちづくりを進めるための「市民共通の誓い」となるものです。合併前、旧八日市場市で制定されていましたが、このたび匝瑳市としての市民憲章を改めて制定します。

そこで、市民の皆さんから市民憲章の文案を次の通り募集しますので、ぜひ、ご応募ください。

**応募資格**：匝瑳市に在住の方（年齢は問いません）**応募基準**：市民共通の尊い目標であること 市民にとって親しみやすく印象深く感じられること 簡潔でわかりやすいこと 音読したときに心地よく耳に入ってくること

できるだけ外来語を使わないこと **応募方法**：応募用紙に市民憲章の文案と、郵便番号、住所、氏名、ふりがな、年齢、性別、電話番号、職業（学校名）を記入してください。右記の必要事項を記入

すれば、応募用紙以外でも応募できます。応募は1人何作品でも結構です。応募用紙は、市役所企画課企画調整班あてに、郵送、Eメール、FAXまたは持参するか、応募箱へ投かんしてください。

応募用紙および応募箱は、市役所本庁舎、野栄総合支所、市民ふれあいセンター、八日市場公民館およびふれあいパーク八日市場に備え付けてあります。**応募期間**：8月1日（金）～8月31日（日）必着

**選考方法**：ご応募いただいた

## 第1回市民憲章検討委員会を開催

市民憲章の制定に関する協議を行う「匝瑳市市民憲章検討委員会」の第1回会議が7月14日に開催され、委員に任命された市民10人（男性6人、女性4人）に江波戸市長から委嘱書が交付されました。会議では、今後の制定スケジュールなどが決定され、年度内の制定に向けた作業がスタートしました。



市長から委嘱書を受ける検討委員

文案は、匝瑳市市民憲章検討委員会において選考し、優秀な文案には記念品を贈呈します。なお、選考作品の著作権は市に帰属し、作品を補作することがあります。**発表**：決定した市民憲章は、広報さうさおよびホームページで発表します。**応募・問い合わせ**：〒289・2198 匝瑳市八日市場八793番地2

**問企画課企画調整班**  
☎73・0081、FAX72・1114、Eメール k-kakaku@city.sosa.lg.jp

おしえて ななちゃん

## 国民年金Q & A



**Q** 先日、夫が亡くなったのですが遺族年金はもらえるのでしょうか。また、金額はどのようになるのでしょうか。

**A** 亡くなられた方が国民年金の受給資格を満たしている方の場合、遺族年金は婚姻をしていない18歳未満、あるいは1級・2級の障害のある20歳未満の子をもつ妻、または前記条件の子に支給となります。

年金額は基本額が792,100円（平成20年度）であり、子の数によってさらに加算がされます。

亡くなられた方が厚生年金を受給していた場合、遺族年金は配偶者、子、父母、孫、祖父母にもらう権利があります。ただし、請求するのが妻以外の場合、夫・父母・祖父母は55歳以上であること、子・孫は未婚で18歳未満あるいは20歳未満で1級・2級の障害があることが条件となります。

遺族厚生年金の請求順位は今までの説明の通りであり、順位が上の方が請求すると、あとの方は請求することができません。

金額は亡くなられた方が受給していた厚生年金の報酬比例部分〔厚生年金加入月数や給料の平均などにより算定〕の3/4になります。

また、それぞれの年金に加入中の方が亡くなられた場合は、亡くなる月までの納付状況によって受給できるかどうかが決まります。

遺族厚生年金の請求手続きは社会保険事務所になりますので、詳しくは最寄りの社会保険事務所にお問い合わせください。

共済年金を受給していた場合も請求できるのは、配偶者、子、父母、孫、祖父母の順です。制限などは異なっているので、詳しくは亡くなられた方の加入していた各共済組合にお問い合わせください。

問千葉社会保険事務局佐原事務所☎0478-54-1442、市民課国保年金班☎73-0086、野栄総合支所市民室☎67-3111

# ちく の話題

小学生に英語の楽しさを伝える

師高生による英語出前授業

市内3小学校（須賀小・平和小・豊和小）で7月1日、匝瑳高校生徒による英語出前授業が行われました。講師となったのは匝瑳高校英語科の3年生39人で、各小学校に分かれて英語を使ったゲームをしたり、留学体験を語るなど、英語の楽しさを伝えました。

指導を受けた各小学校高学年の児童たちは、時折恥ずかしそうな表情を見せながらも、お兄さん・お姉さんたちと楽しいひとときを過ごしました。



英語を話すのって楽しいね！

## 水の大切さを実感

### 平和小が水道施設を見学

平和小学校の4年生31人が7月8日、九十九里水道企業団光浄水場と八匝水道企業団を見学しました。

これは浄水場や配水場の仕組みや働き、そこで働く人たちの努力や願いを理解し、自分たちの生活と安全な水道の関わりについて学習するために行われたものです。

子どもたちは施設について職員から説明を受けると、疑問な点について質問したり、熱心にメモを取ったりしていました。



八匝水道企業団の配水管の太さにビックリ！

## 千葉県一の救助技術

### 小川消防士長が全国大会へ

千葉県消防学校で6月25日に開催された第33回千葉県消防救助技術大会で、匝瑳市横芝光町消防組合の小川正貴消防士長(30)が、ロープブリッジ渡過競技( )部門において見事優勝を果たし、県で1枠しかない全国消防救助技術大会への出場権を獲得しました。

同大会は福岡県北九州市で8月29日(金)に開催予定で、小川消防士長は千葉県代表として出場します。

20mの水平ロープを2種類の方法で渡過するタイムを争う競技



小川消防士長



全国大会に向けて訓練にも熱が入ります